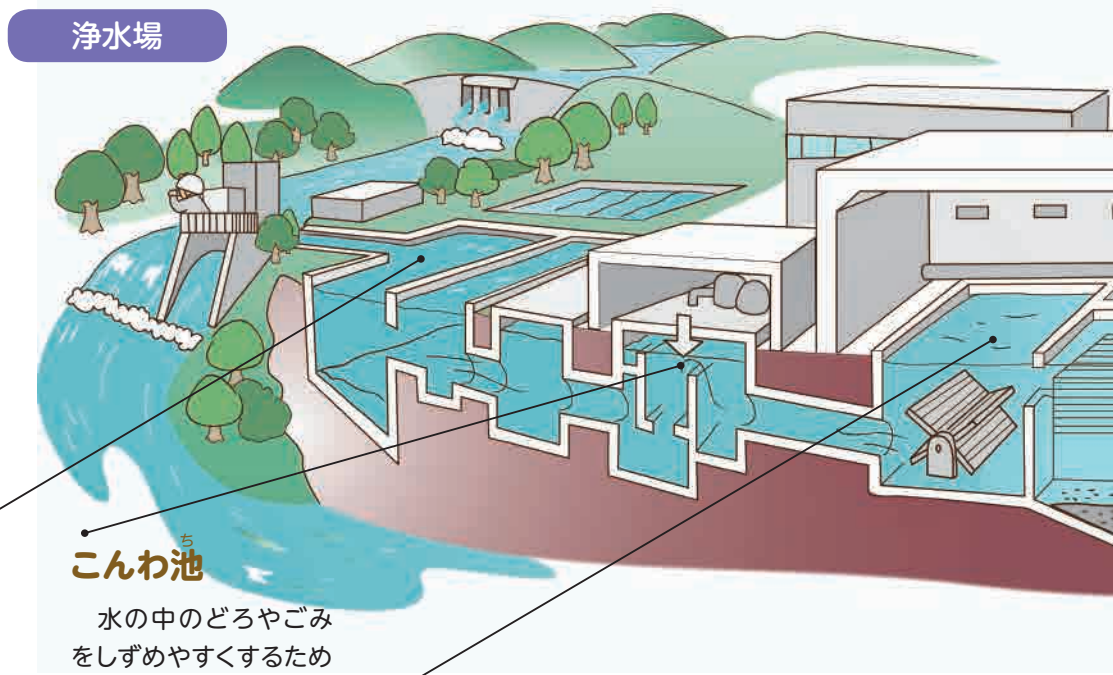
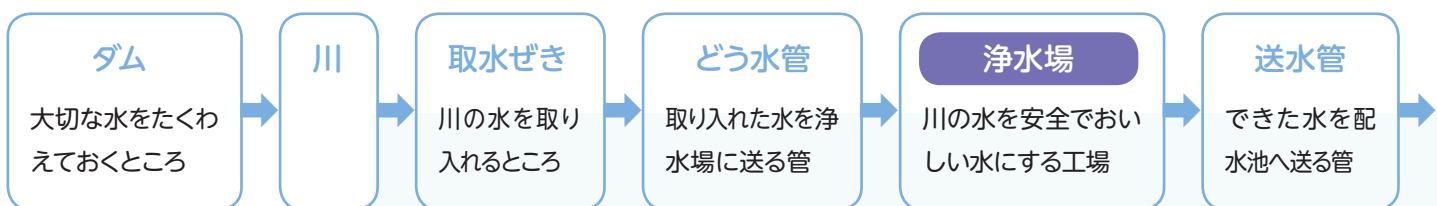


(3) きれいな水ができるまで

① 水道の水はどのようにつくられているのかな？

水道の水は、もともとは川の水です。その水は、取水ぜきから浄水場に送られます。

浄水場では川の水にふくまれる砂やごみを取りのぞかれ、消毒することで安全で綺麗な水になります。そして、配水池などにたくわえられ、配水管・給水管を通して、みんなの家庭や学校・ビルなどにとどけられます。



沈砂池



川の水をいったんためてまじっている砂などをしずめるところ。

こんわ池

水の中のどろやごみをしずめやすくするために、薬を入れるところ。

フロック形成池



しずみにくい小さなごみをかたまり(フロック)にしてしずみやすくするところ。



本当にきれいになるか
やってみよう。

〈ペットボトルを利用して〉



どろ水を入れる

砂を入れる

小石を入れる

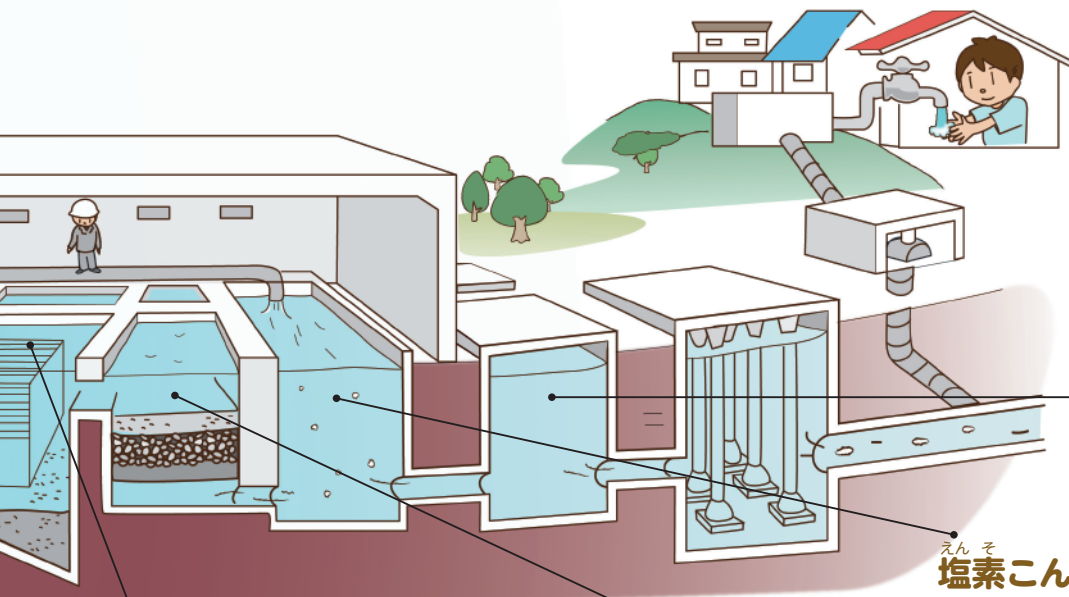
配水池

浄水場から送られてきた水をいったんためておく池

配水管・給水管

みんなの所へ水を送る管

学校・家庭



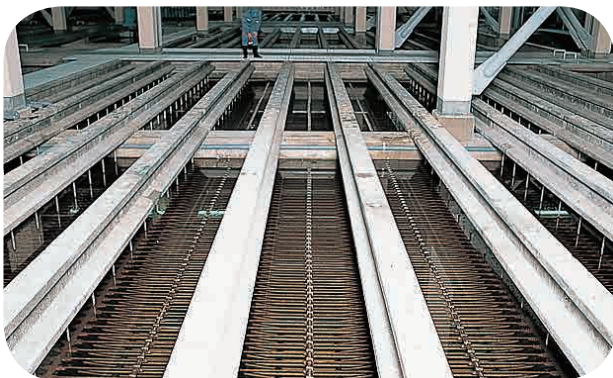
浄水池

きれいになった水をいったんためておくところ。

塩素こんわ池

ろ過池を通った水に、塩素を入れて消毒し、安全な飲み水にするところ。

沈でん池



水の中のフロックをはずめて、とりのぞくところ。

ろ過池



水を細かい砂の層に通して、きれいにするところ。

②水道を守るためにどんなことをしているのかな？

川のパトロールをする人



水道水のもとになる川の水がよごれていないかパトロールしています。

水のけんさをする人



水にふくまれているものを、くわしく調べています。

バイオアッセイ^ちそう置



水にふくまれているものの変化にびんかん魚を使い、魚の動きが変わることによって水質

の変化をとらえる方法です。札幌市では五つの浄水場^{じょうすいじょう}すべてに置いてあります。

浄水場^{かんり}を管理する人



安全でおいしい水を作るためのしせつを管理し動かしています。

水の流れを管理する人




どの場所で、どれ位の水を送ればよいか、管理しています。

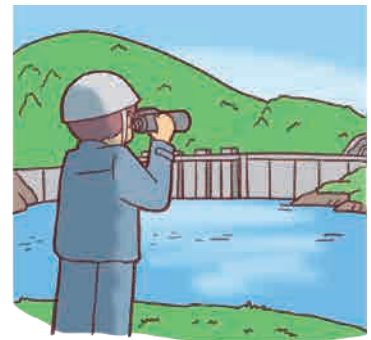
水もれを見つける人



水をむだにしないように、地下にある水道管^{かん}から、水もれがしていないか音を聴いて調べています。

ダムのパトロール

 十分けんさしているのに、どうしてパトロールまでするの？



ほかにもこんな仕事があるよ

水道管の工事をする人



古くなった水道管をとりかえて、水もれをふせいだり、地しんに強くしています。

こわれたところを直す人



水道のしせつ・せつびがこわれたら直します。(写真は、配水管を直す訓練^{くんれん}をしているところ。)

使った水の量を調べる人



学校や家庭の水道メーターをみて、使った量を調べています。この仕事を検針^{けんしん}といいます。

③上手に水を使うためにどんなことができるかな？

空欄の部分は答えを考えてみましょう。

水を出したまま歯をみがくのは、やめましょう。



コップ3ばいですすぐと0.6Lですみます。でも、このとき水を出したままにしていると、この ① 倍も流れてしまいます。

じゃ口の開け閉めは、上手に行いましょう。



少しだけひねって使うと1分間で6L流れます。いっぱいひねって使うと1分間で ② Lも流れてしまいます。

せんたくは、少ない水で上手に行いましょう。



お風呂の残り湯を使ったり、何回も分けず、まとめて洗ったりしましょう。

水もれしていないか、かくにんしましょう。



水道管に耳をあてると、水を使っていないのにシューシュー音がしませんか。水せんトイレを使っていないのに水が流れていませんか。こんなことが起きていたら水もれです。水道局に相談しましょう。

これから水をどのように工夫して使えばよいか？
自分が心がけることを書きましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

水道水は多くの
どりよく
努力で作られてるよ。
これからどうやって
使おう？